



平成27年9月30日

各 位

会社名 アジアグロースキャピタル株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小川 浩 平  
(コード番号 6993 東証第二部)  
問合せ先 総務部長 岩瀬 茂 雄  
(TEL. 03-3448-7300)

ライツ・オファリング（ノンコミットメント型／上場型新株予約権の無償割当て）  
に係る資金使途の一部変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成26年2月21日付「ライツ・オファリング（ノンコミットメント型／上場型新株予約権の無償割当て）に関するお知らせ」並びに同年7月4日付、同年12月19日付、平成27年2月27日付及び同年4月24日付のそれぞれの「ライツ・オファリング（ノンコミットメント型／上場型新株予約権の無償割当て）に係る資金使途の一部変更に関するお知らせ」にて公表したライツ・オファリングにより調達した資金に係る資金使途の一部変更について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の理由及び内容

平成26年7月4日付「ライツ・オファリング（ノンコミットメント型／上場型新株予約権の無償割当て）に係る資金使途の一部変更に関するお知らせ」（以下、「平成26年7月リリース」といいます。）にて公表しておりますとおり、当社は、ライツ・オファリングにより調達した資金（資金発行諸費用を控除した調達資金総額約16.6億円）に係る資金使途としては、当初、当社連結子会社である株式会社ディーワンダーランド（以下、「対象者」といいます。）株式の100%取得を想定しておりましたが、平成26年5月に対象者株式の100%取得を目指して実施した公開買付けにおいて対象者の株主のうち一部の方には応募頂けなかったため、上記調達資金総額約16.6億円のうち、約10億円（以下、「本件未使用資金」といいます。）が当該公開買付けの決済資金に充当されないこととなりました。

そのため、当社は、平成26年7月4日開催の取締役会において、改めて本件未使用資金の資金使途について検討し、その全額を、当社と対象者間の資本・業務面を含む提携関係をさらに強化するための資本政策（以下、「本資本政策」といいます。）において活用することを決議いたしました。

その後、当社は現時点まで、本資本政策について鋭意種々検討してまいりましたが、現時点においても、本資本政策の詳細について具体的な決定には至っておりません。平成27年4月24日付開示にて、本件未使用資金のうち1億円程度（充当期間は平成27年4月から平成27年9月まで）を、本資本政策、事業再編、資本・業務提携、M&A等の各種の事業戦略の可能性を両社で具体的に検討するための当面の諸費用（以下「事業戦略検討諸費用」といいます。なお、対象者側で最終的に負担すべき諸費用の一時的な立替分（以下「本立替分」といいます。）を含み

ます。)に充当することといたしました。が、事業戦略検討諸費用の充当期間を平成27年4月から平成28年1月までに変更することを本日開催の当社取締役会にて決議いたしましたので、ここにお知らせいたします。本件未使用資金のうち、事業戦略検討諸費用(本立替分は除きます。)及び以下に記載の当社運転資金に充当する資金以外につきましては、引き続き、本資本政策のために使用していく所存です。本資本政策に関する詳細が決定次第、あらためてお知らせいたします。

また、当社は、平成26年12月19日付、平成27年2月27日付及び平成27年4月24日付の「ライツ・オファリング(ノンコミットメント型/上場型新株予約権の無償割当て)に係る資金使途の一部変更に関するお知らせ」において、本件未使用資金約10億円のうち1億円(充当期間は平成26年10月から平成27年2月まで)、6千万円(充当期間は平成27年3月から平成27年4月まで)及び1億円(充当期間は平成27年5月から平成27年9月まで)をそれぞれ当社の運転資金として充当することを決議した旨を既に公表しておりますが、この度、当社の運転資金(※)としてさらに1億円(充当期間は平成27年9月から平成28年1月までと想定しております。)を追加充当することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

(※) 大黒屋からの配当が銀行の融資契約の遵守条項により制限されているため、当社単体では当期純利益は赤字を余儀なくされているところ、当社の人件費、賃借料等の一般経費及び大黒屋を除く子会社の運転資金用の貸付金に充当することを想定したものです

上記の結果、平成28年1月末時点における本件未使用資金の資金使途変更後の残額は次のようになる見込みです。

当初残高 約10億円

平成26年10月～平成27年2月 運転資金に充当 1億円

平成27年3月～平成27年4月 運転資金に充当 6千万円

平成27年5月～平成27年9月 運転資金に充当 1億円

平成27年9月～平成28年1月 運転資金(一般経費、子会社宛貸付金)に充当 1億円

平成27年4月～平成28年1月 事業戦略検討諸費用に充当 1億円(注)

平成28年1月末残高(予想) 約5.4億円(但し、これに加え、本立替分の費用償還を、追って対象者から受ける見込みです。)

(注) 平成27年4月～平成27年9月の事業戦略検討諸費用充当額は5千5百万円で、うち償還を受ける本立替分は約5千万円です。

## 2. 今後の見通し

本件変更に伴う平成28年3月期業績への影響は軽微であると見込んでいます。

以 上